

本日の目標 ○患者さんの回復過程に合わせた内容の目標を設定する。○前日の状況から、患者さんにどうなってほしいかを考えて目標設定する			
行動計画	関わりからの気づき	実施経過・結果(患者の反応)	評価・今後の予測
<p>【例】</p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・行動計画は時系列で書く ・病棟のスケジュールに合わせるのではなく、受け持ち患者のスケジュールに沿ったものにする </div> <p>8:30 申し送り 9:00 環境整備、VS 測定 9:30 受け持ち看護師に報告 10:00 清拭</p> <p>(留意点)I-P/E-Pの内容を記載。</p> <p>・術後 3 日目であるため、離床を促すためにも端坐位で清拭を行う。</p> <p>・胸部は自分で拭いてもらい、背面や腹部の創部部分は介助で拭く。</p> <p><留意点></p> <p>○受け持ち患者の特徴・症状に合わせた留意点を書く ○援助時にどんな工夫をするのか、注意することはなにか ○配慮しないといけないことはなにかなど</p> <p>※手順をそのまま記載するのではなく、援助のポイントを書く</p>	<p>対象との関わりによって気づいたこと</p> <p>○援助前・中・後の情報収集から気づいたこと。</p>	<p>○ 事実を時系列・文章で記述する。</p> <p>○ 行動計画を基に実施した援助内容、対象の反応や状態を観察した結果を含めて記載する。</p>	<p>○ 自分が行った援助を通して実施し、気づいたこと・感じたことを述べる。</p> <p>○ 実施した援助や患者の状態、得られたデータから、何を判断し、考えたのかアセスメントし、<u>今後自分の看護にどう活かしていきたいのか</u>を述べる。</p> <p>○ 設定した目標は、現在の患者の状態に合っているのか評価する</p> <p>○ 文章で記述する。</p>

留意点は各援助毎に書く